

野球規則改正内容(2018年度⇒2019年度)

2018 原文

(1) 3. 01 【軟式 注】 を改める

軟式野球ボールは、外周はゴム製で「M号」は一般用、B、C、D号は少年用のいずれも中空ボールで、H号は一般用の充填物の入ったボールである。

ボールの標準は次の通りである。(反発は150cmの高さから大理石板に落として測る。「M号」の20%圧縮荷重は、ボールの直系を20%つぶしたときの力を図る。≫)

	直径	重量	反発	20%圧縮荷重
M号	71.5mm～72.5mm	136.2 g～139.8 g	70cm～90cm	32kg～40kg
B号	69.5mm～70.5mm	133.2 g～136.8 g	80cm～100cm	
C号	67.5mm～68.5mm	126.2 g～129.8 g	65cm～85cm	
D号	64.0mm～65.0mm	105.0 g～110.0 g	65cm～85cm	
H号	71.5mm～62.5mm	141.2 g～144.8 g	50cm～70cm	

(2) 4. 08 (c)および同【注】 を改める

ダブルヘッダーの第2試合は、第1試合の終了20分後に開始する。ただし、この試合の間にこれ以上の時間(30分を超えないこと)を必要とするときは、第1試合終了時に、球審はその旨を宣告して相手チームの監督に通告しなければならない。
(例外=省略)

【注】

両チームの監督の同意を得れば、ダブルヘッダーの第2試合を、第1試合の終了後20分以内に開始してもさしつかえない。

2019 改定文

(1) 3. 01 【軟式 注】 を次のように改める 二重下線部に改正

軟式野球ボールは、外周はゴム製でM号、J号、D号、H号の4種類がある。M号は一般用、J号、D号は少年用のいずれも中空ボールで、H号は一般用の充填物の入ったボールである。

ボールの標準は次の通りである。(反発は150cmの高さから大理石板に落として測る。M号、J号の20%圧縮荷重は、ボールの直系の20%をつぶしたときの力を測る。)

	直径	重量	反発	20%圧縮荷重
M号	71.5mm～72.5mm	136.2 g～139.8 g	70cm～90cm	32kg～40kg
J号	<u>68.5mm～69.5mm</u>	<u>127.2 g～130.8 g</u>	<u>60cm～80cm</u>	<u>27kg～37kg</u>

(以下省略)

(2) 4. 08 (c)および同【注】 を次のように改める 二重下線部に改正

ダブルヘッダーの第2試合は、第1試合の終了30分後に開始する。ただし、この2試合の間にこれ以上の時間(45分を超えないこと)を必要とするときは、第1試合終了時に、球審はその旨を宣告して相手チームの監督に通告しなければならない。

【注】

両チームの監督の同意を得れば、ダブルヘッダーの第2試合を、第1試合の終了後30分以内に開始してもさしつかえない。